

中国洛陽市温溝村温氏邸の建設過程に関する一考察

李 子環

一、はじめに

近年、中国では郊外都市化の影響を受け、伝統的な住宅は取り壊され、改築され、あるいは自然に破壊されている。政府や民間による保存対策も積極的に行われているが、伝統的な住宅の地域特性に関する情報が不足していることから、伝統的な住宅を復元させるのは困難である¹⁾。このような現状で、早急に保護策を提案するよう呼びかけるとともに、既存の伝統的な住宅の空間や構造、地域の特徴をまとめるための調査を実施することは今後の重要な課題になると考えられる。

中国洛陽市温溝村にある伝統的な住居「温氏邸」は、河南省文物保護單位に指定されているが、保護措置がとられていないため、建物の保存状態は年々悪化している。本稿では、今後の温氏邸に関する復元研究のための資料とし、その建設過程と使用状況を明らかにしていくと目的とする。

二、温氏邸の概要

温溝村は、中国洛陽市の南東部 14 キロ伊川県に位置し、温氏邸に代表される伝統的な建造物群で有名である。温氏邸には、現存する 3 棟の四合院と 1 棟の祠堂で構成され、当初の本邸は明清時代の商人、温又爻によって建てられた。既存の住宅は 20 以上の部屋があり、総面積は約 3000 m²である。この建造物群は、温氏の子孫である温如玉と温剛によって 1953 年に伊川県政府に寄贈され、小学校と村委員会事務所として使用された。1980 年代に温家の子孫に返還された²⁾。2008 年 6 月、『河南省文物保護單位』に指定され、村委員会の資金援助を受けて維持されている。

三、温氏邸の使用状況

現在、温氏邸には、温家の子孫である温紅召の家族が所有し、祠堂、本邸、大夫第、別邸の 4 棟が残っている。最も古い建造物である本邸は、17 世紀中頃に温家の祖先である温六爻が温溝村に定住した経歴から、その時期に建設されたものと推測される³⁾。本邸の扁額より、この住宅 1781 年と 1825 年に修繕が行われていることが分かる。1953 年に当時の所有者が小学校として地方政府に寄贈し、1980 年代に温家の子孫に返還された。現在、前院はある程度改築され、キッチンが増設されているが、後院は空き家で留めている。

祠堂は、現在の住居の後に建てられた 2 番目の建物で、梁に刻まれた墨書から 1825 年に建てられたことが分かっているが、その後増改築が行われたかどうかは分かっていない。1920 年代に温家によって売却されたが、後に買い戻され、温家の子孫が住居として使用していた。

1953年、当時の所有者が小学校として地方政府に寄贈し、1980年代に温家の子孫に返還された⁴⁾。また、村の伝説によると、祠堂の後ろには庭園があり、その中には貴重な植物やレンガ造りの窯がたくさんあったという。しかし、その庭園の正確な位置や面積、範囲は、根拠が不足していることと、遺跡が残っていないことから確認できない。

大夫第は1873年に竣工し、その建築名は建物正面にある「大夫第」の扁額に由来する。大夫第の東側にある別邸は1875年に完成したもので、元の所有者は不明である。大夫第と別邸は、1919年に当時の所有者であった温剛氏の父親によって近代風に改築された。1953年に村委員会の事務所として地方政府に寄贈され、1980年代に温家の子孫に返還された⁵⁾。その後、大夫第は2つの住宅に改築され、「大夫第」の扁額は奥の住宅に移された。返還された別邸は徐々に廃置され、2017年頃に後院は完全に破壊され、前院だけが残ったが、その一部は保存状態が悪い。

四、温氏邸の建設過程について

以上の温氏邸の変遷と利用状況を照らし合わせると、温氏邸の建設過程について以下のような推論をまとめる。①温氏邸の建設は、本邸、祠堂、大夫第、別邸の順で、17世紀半頃から始まり、最終的に1875年に完成したと推測されている。また、祠堂と大夫第が完成した年に一度、本邸の改修が行われていることから、本邸の改修は新築に合わせて行われたと推測されている。②本邸の前院の一部と増築されたキッチンに使われている建材は、1963年以降に規制された赤レンガであるため、前院は元の状態ではなく、近代に改造された状態であると推測されている。③大夫第は、明清朝様式、民国様式、1990年代の様式は同時に存在されており、建築様式に影響を与える改築行為が、竣工後に少なくとも2回行われたと推測されている。④庭園にまつわる伝説を確認することはできないが、現存する5棟の建物の位置から推測すると、かつて祠堂の背後に建物があった可能性が高く、庭園がそこに存在した可能性は高い。以上より、温氏邸の建設過程は、17世紀半頃に始まり、1825年と1873年に大規模な増改築が行われ、1919年、1969年代、1990年代には住宅の一部が改築され、キッチンが追加された。

参考文献

- 1) 趙子伶、「中国住宅建築の研究史の探索」、華南理工大学、2011年1月
- 2) 洛陽市地方史誌辦公室、『洛陽村落概覽・伊川縣・温溝村概況』、中州古籍出版社、2006年1月
- 3) 洛陽市地方史誌辦公室、『洛陽村落概覽・伊川縣・名人誌』、中州古籍出版社、2006年1月
- 4) 同3)
- 5) 同3)